

第138期

報 告 書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで



株式会社 **ニッカー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに当社第138期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、戦後最長の景気上昇局面が続いてはありましたが、原燃料の高騰や米国のサブプライムローン問題の影響が全世界に及ぶ中で、企業間の格差は益々広がって来ております。

このような状況の中で当社は、設備投資意欲の旺盛な電子部品、重機械産業向けに売上を大幅に伸ばしましたエンジニアリング部門が好調で、セラミックス部門も前年並みを確保いたしましたことで、売上高は過去最高を記録いたしました。また、平成20年3月19日には、東京証券取引所市場第二部より同市場第一部銘柄に指定されました。

この結果、受注面では遺憾ながら前期比5.9%減の8,767,742千円となりましたが、売上高は同7.3%増の9,289,061千円となり、5期連続の増加で過去最高となりました。

部門別では、セラミックス部門は、期の前半は電子部門等の原料の粉碎、分散に使用されるジルコニアボールが、後半は工業用の焼成炉の部材に使用されるムライトチューブが好調で、売上高は前期比0.5%増収の6,304,480千円となりました。

なお、主な市場別による分類では、電子部品向けが構成比率57.7%と相変わらず半分以上を占め、化学・窯業・鉄鋼向けが21.4%、環境・エネルギー向けが3.5%となりました。

次にエンジニアリング部門につきましては、前述いたしましたように通期で好調を維持いたしました結果、売上高は前期比25.1%増収の2,984,581千円となりました。

なお、市場別による分類では、当期も前年同様、電子部品向けが30.8%とトップとなり、僅かの差で自動車・重機向けが28.2%と続き、環境・エネルギー向け17.3%、半導体向け14.7%で、この4部門向けで売上高の90%以上になっております。

損益面につきましては、売上高は伸びましたものの、減価償却費が税制の変更等により大幅に増えた影響もあり、売上原価率が前期比2.1%増加し、販売管理費比率は同0.7%減少いたしました。営業利益は前期比1.6%減益の1,466,700千円となりました。

経常利益は、今期は東京証券取引所関係費用等もございましたが、前期比0.1%増益の1,472,097千円と、僅かではございますが過去最高となりました。

当期純利益は852,937千円、前期比13.2%増益とこれも過去最高となりました。

当期の配当金につきましては、以上の経過を踏まえ、期末配当は先に発表いたしましたとおりの8円50銭に、東京証券取引所市場第一部指定に対する記念配当3円を加えまして、1株につき11円50銭とし、中間配当と合わせまして年20円とさせていただきます。

今後の経済見通しにつきましては、米国の実態経済が落ち込む中、国内でも景気に対する減速感が強く、本年度は景気後退を含め非常に厳しい予想となっております。

このような状況の中ではございますが、当社は全員の衆知を結集し、さらなる合理化を図ることは勿論のこと、新規分野に対する設備投資も継続的に行い、中長期に対する計画につきましても、これを積極的に推し進めてまいる所存でございます。

第139期の業績見通しにつきましては、以上のことなどから売上高88億円（前期比5.3%減）、経常利益14億円（前期比4.9%減）、当期純利益8億円（前期比6.2%減）を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

取締役社長

西村 隆



経営方針

● 経営の基本方針

当社は、「経営理念」に基づき、創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて、科学技術と産業の発展に寄与し、企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献することを基本としています。

独自技術を磨き時代に即応した商品を環境保全に努めて生産の効率化を図り、適正な価格で販売して、株主各位、顧客、従業員並びに地域社会に貢献してまいります。

さらに、企業基盤の強化と業績の向上を図り企業価値を高めることに最善を尽くしますとともに、スピーディな経営情報の開示に努めてまいります。

● 利益配分に関する基本方針

当社は、経営資源の効率的な運用を行って企業基盤と財務体質の強化を図り、株主各位に中期的な配当の維持に努め、適正な利益還元を行うことを基本としています。

利益配当につきましては、上記観点から配当性向は20～40%を目安として配当金を決定し、株主各位のご期待に沿うように努めてまいります。

当社は、上記方針に基づきまして、当期の配当金は年20円とさせていただきます。

● 中長期的な経営戦略

当社は、得意とする特定分野のセラミックス並びに計測機器と加熱装置のリーディングカンパニーを目指しております。

当社の中期的な経営戦略は、毎年見直しを行っております、向こう3年間の「中期計画」に基づいて進めてまいります。

その重点課題は次のとおりであります。

- ① 環境・省エネ用セラミックス並びに耐摩耗セラミックスにおけるジルコニアボールと粉砕機用部材の生産能力増強。
- ② 温室効果ガス排出量の削減等エネルギーの効率的利用と生産改革による生産合理化の推進。

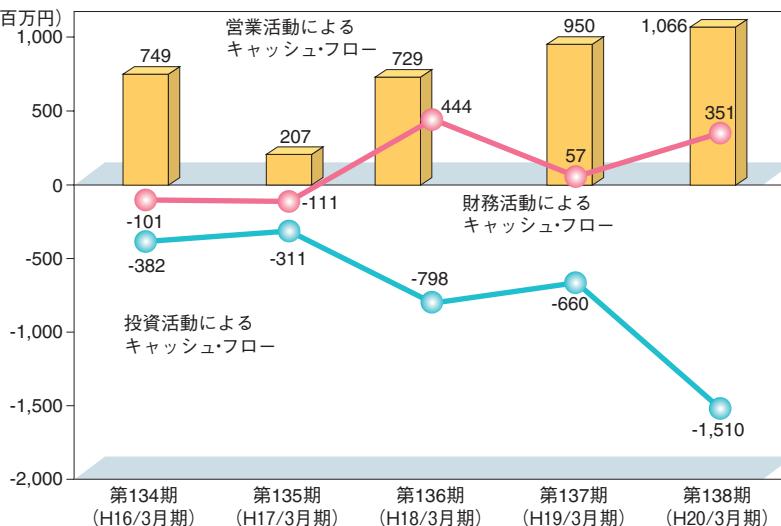
- ③ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品およびエンジニアリング新商品の開発と拡販。
- ④ 内部統制システムの構築に基づくリスク管理の強化や内部監査の充実によるさらなる内部管理体制の整備。

キャッシュ・フロー

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益や減価償却費が増加し、前期比116百万円増の1,066百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備増強に伴う有形固定資産や投資有価証券が大幅に増加し、前期比850百万円減の1,510百万円の大幅マイナスとなりました。

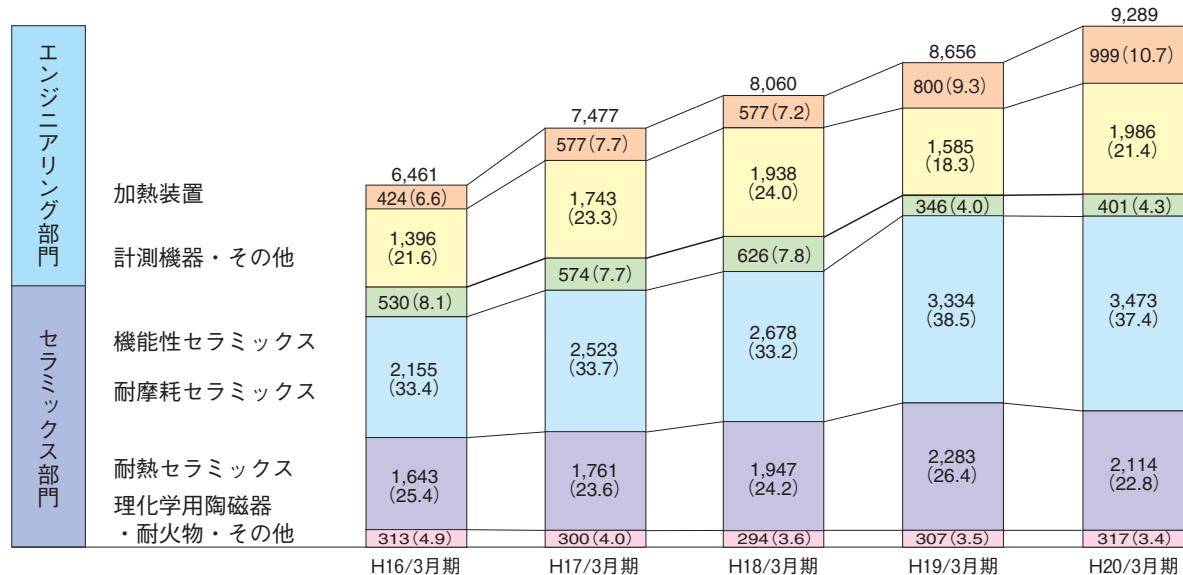
財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、第三者割当増資による595百万円の収入で前期比294百万円増加の351百万円のプラスとなりました。



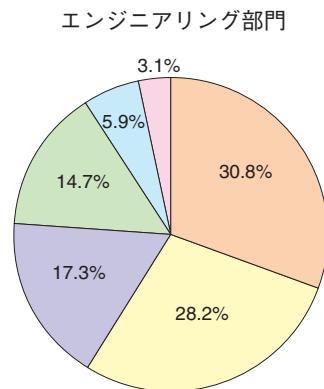
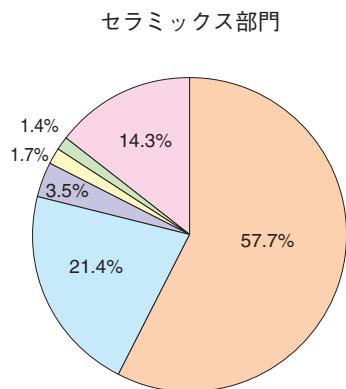
部門別状況

部門別売上高・構成比

(単位：百万円、()は構成比%)



市場別構成比 (H20/3月期)



<東京証券取引所市場第一部銘柄指定>

当社は平成19年3月19日に東京証券取引所市場第二部に当社株式を上場いたしました。平成20年3月12日に東京証券取引所から市場第一部銘柄指定のご承認をいただき、平成20年3月19日に市場第一部指定を果たすことができました。これも一重に株主のみなさまをはじめとして、関係各位のご支援の賜物と大いに感謝している次第でございます。

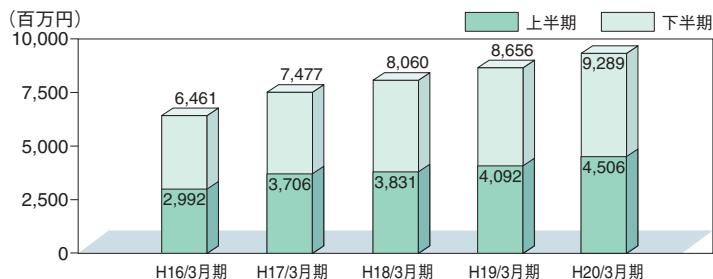
今後ともみなさま方のご期待にお応えすべく、役員社員一同決意を新たに、信頼される商品の提供を通じて科学技術と産業の発展に寄与し社会に貢献するという企業理念に基づき、さらなる前進を続け、企業価値の向上に努めてまいります。株主のみなさまにおかれましては引き続き暖かいご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

市場第一部指定通知書を手に

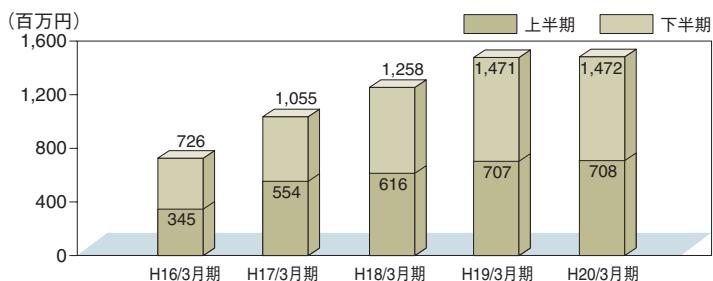
写真提供：株式会社東京証券取引所殿

業績の推移

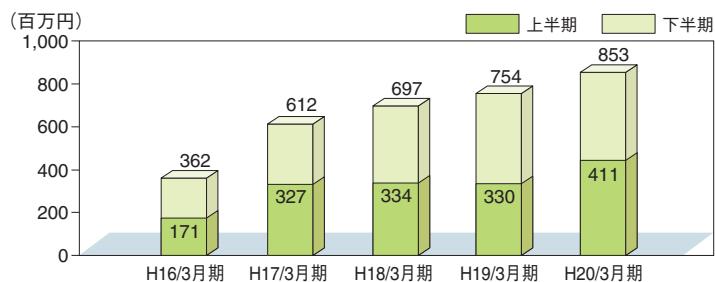
売上高



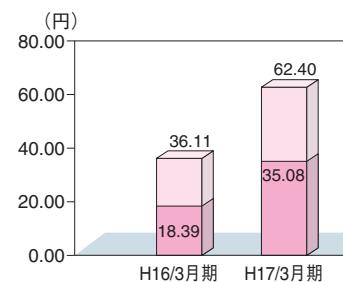
経常利益



当期純利益



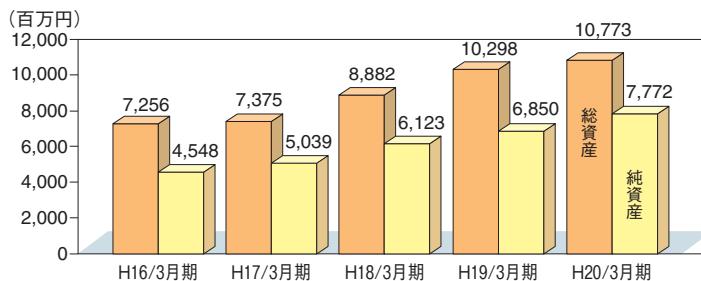
1株当たり当期純利益



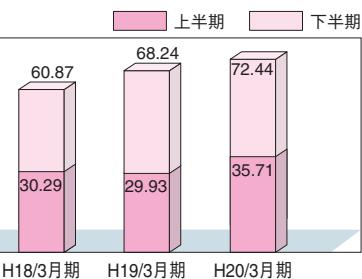
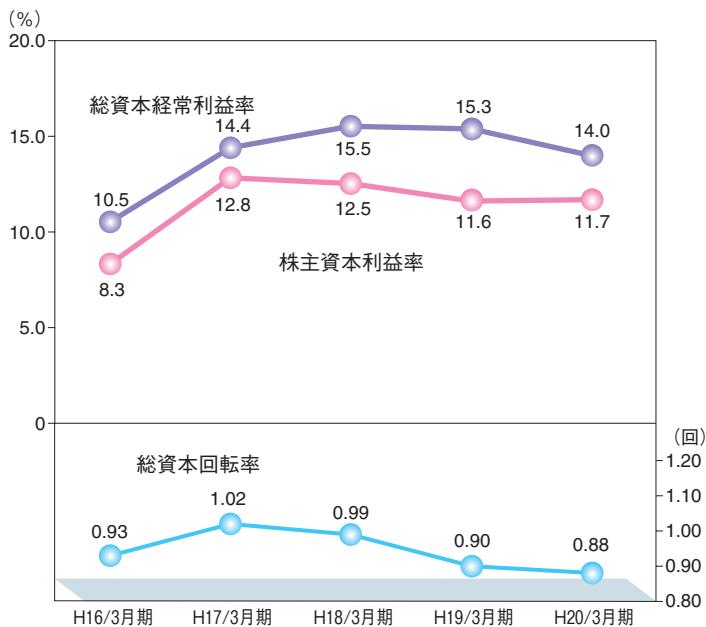
項目	平成16年3月期 第134期	平成17年3月期 第135期
受注高(千円)	6,841,196	7,586,512
売上高(千円)	6,460,835	7,476,520
経常利益(千円)	725,965	1,054,520
当期純利益(千円)	361,628	611,851
1株当たり当期純利益(円)	36.11	62.40
純資産(千円)	4,548,359	5,039,446
総資産(千円)	7,255,972	7,375,126
総資本経常利益率(%)	10.5	14.4
株主資本利益率(%)	8.3	12.8
総資本回転率(回)	0.93	1.02

● 総資産・純資産

平成18年3月期 第136期	平成19年3月期 第137期	平成20年3月期 第138期
8,259,998	9,317,021	8,767,742
8,060,087	8,656,041	9,289,061
1,258,015	1,470,560	1,472,097
697,198	753,542	852,937
60.87	68.24	72.44
6,122,593	6,850,084	7,771,823
8,882,111	10,297,665	10,773,444
15.5	15.3	14.0
12.5	11.6	11.7
0.99	0.90	0.88



● 株主資本利益率、総資本経常利益率と総資本回転率



貸借対照表

資 産 の 部			
期 別	第138期	第137期	第136期
科 目	(平成20年 3月31日現在)	(平成19年 3月31日現在)	(平成18年 3月31日現在)
流 動 資 産	6,658,457	6,613,177	5,681,029
現 金 預 金	1,718,171	1,811,761	1,464,936
受 取 手 形	1,147,139	1,184,311	864,806
売 掛 金	2,299,499	2,098,341	2,154,490
有 価 証 券	30,373	30,240	30,181
商 品 ・ 製 品	608,077	518,554	429,551
その他のたな卸資産	713,164	681,552	593,713
繰 延 税 金 資 産	129,937	130,803	115,405
そ の 他	18,654	158,261	28,564
貸 倒 引 当 金	△ 6,560	△ 650	△ 620
固 定 資 産	4,114,986	3,684,488	3,201,082
有形固定資産	2,783,304	2,646,682	2,123,128
建 物	1,319,781	1,428,269	772,183
機 械 装 置	1,089,179	947,389	892,890
土 地	181,731	72,839	72,839
そ の 他	192,612	198,183	385,214
無形固定資産	6,396	7,772	8,560
投資その他の資産	1,325,285	1,030,033	1,069,393
投 資 有 価 証 券	964,234	843,457	950,398
事 業 保 険 掛 金	36,046	35,439	36,910
破 産 更 生 債 権 等	34,518	34,703	2,982
繰 延 税 金 資 産	251,904	69,877	—
そ の 他	73,101	81,259	82,084
貸 倒 引 当 金	△ 34,518	△ 34,703	△ 2,982
資 産 合 計	10,773,444	10,297,665	8,882,111

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別	第138期 (平成20年3月31日現在)	第137期 (平成19年3月31日現在)	第136期 (平成18年3月31日現在)
科目			
流動負債	2,504,196	2,807,324	2,117,326
買掛金	1,094,510	1,183,397	898,302
短期借入金	400,000	200,000	200,000
1年以内返済予定の長期借入金	117,464	199,312	157,356
未払消費税等	59,343	—	47,847
未払法人税等	313,923	362,997	262,440
賞与引当金	256,000	250,000	229,000
その他の	262,954	611,617	322,380
固定負債	497,424	640,256	642,191
長期借入金	16,696	134,160	183,464
退職給付引当金	293,398	331,817	387,887
役員等退職慰労引当金	118,518	107,370	—
預り保証金	68,812	66,909	68,760
繰延税金負債	—	—	2,079
負債合計	3,001,620	3,447,580	2,759,518
純資産の部			
株主資本	7,883,784	6,680,606	5,888,959
資本金	1,320,740	1,023,240	1,023,240
資本剰余金	1,221,859	924,359	790,920
資本準備金	1,088,420	790,920	790,920
その他資本剰余金	133,438	133,438	—
利益剰余金	5,371,026	4,762,369	4,216,371
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	5,165,216	4,556,559	4,010,561
退職手当基金	—	98,968	98,968
別途積立金	4,200,000	3,580,000	2,980,000
繰越利益剰余金	965,216	877,591	931,593
自己株式	△ 29,842	△ 29,363	△ 141,572
評価・換算差額等	△ 111,960	169,478	233,633
その他有価証券評価差額金	△ 111,960	169,478	233,633
純資産合計	7,771,823	6,850,084	6,122,593
負債および純資産合計	10,773,444	10,297,665	8,882,111

損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科 目 \ 期 別	第138期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	第137期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	第136期 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)
売 上 高	9,289,061	8,656,041	8,060,087
売 上 原 価	6,636,766	5,998,886	5,712,564
売 上 総 利 益	2,652,294	2,657,155	2,347,522
販売費および一般管理費	1,185,594	1,167,338	1,095,082
営 業 利 益	1,466,700	1,489,816	1,252,440
営 業 外 収 益	42,492	29,180	26,749
営 業 外 費 用	37,095	48,437	21,174
経 常 利 益	1,472,097	1,470,560	1,258,015
特 別 利 益	2,193	—	9,007
特 別 損 失	11,350	178,340	97,344
税 引 前 当 期 純 利 益	1,462,940	1,292,220	1,169,677
法人税、住民税および事業税	598,000	582,000	451,900
法 人 税 等 調 整 額	12,003	△ 43,322	20,579
当 期 純 利 益	852,937	753,542	697,198

株主資本等変動計算書

NIKKATO

(単位：千円未満切り捨て)

第138期 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)	株主資本					評価・換算 差 額 等
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評 価 差 額 金
前 期 末 残 高	1,023,240	924,359	4,762,369	△ 29,363	6,680,606	169,478
事業年度中の変動額						
新 株 の 発 行	297,500	297,500			595,000	
剰 余 金 の 配 当			△244,280		△244,280	
当 期 純 利 益			852,937		852,937	
自 己 株 式 の 取 得				△ 478	△ 478	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額						△281,439
事業年度中の変動額合計	297,500	297,500	608,656	△ 478	1,203,177	△281,439
当 期 末 残 高	1,320,740	1,221,859	5,371,026	△ 29,842	7,883,784	△111,960

貸借対照表・損益計算書に対する注記

	第138期	第137期	第136期
1. 有形固定資産減価償却累計額	5,881,013千円	5,516,213千円	5,420,721千円
2. 担保に供している資産			
建物、土地	1,205,003千円	1,287,510千円	619,117千円
投資有価証券	34,876千円	65,229千円	78,161千円
3. 受取手形割引高	一千円	一千円	100,099千円
4. 1株当たり当期純利益	72円44銭	68円24銭	60円87銭

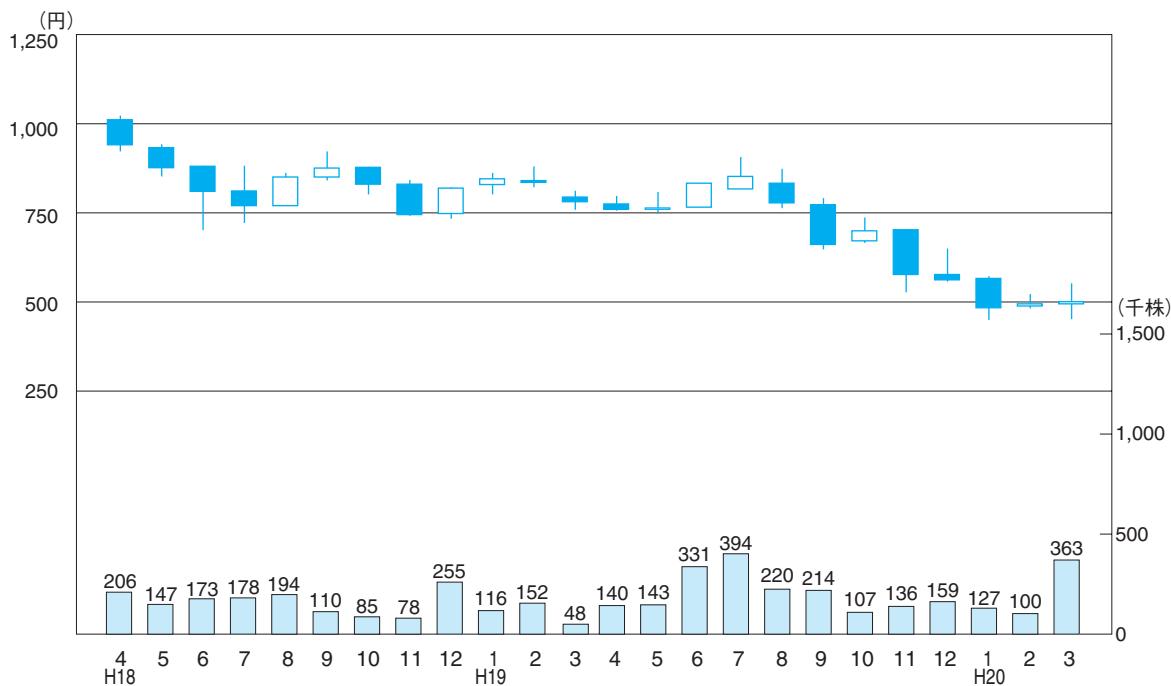
株式の状況 (平成20年 3月31日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
12,135,695株

● 株主数
2,814名

● 株価・株式売買高



● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社みずほ銀行	499	4.2
株式会社チノー	477	4.0
ニッカトー取引先持株会	405	3.4
株式会社共和電業	400	3.3
朝日生命保険相互会社	353	2.9
ニッカトー従業員持株会	328	2.7
西村 明	248	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	212	1.8
株式会社クボタ	200	1.7

(注) 当社は自己株式87,176株を保有しております。

会社の概要 (平成20年 4月 1日現在)

NIKKATO

- **創 業** 大正 2 年 6 月
- **資 本 金** 13億2,074万円
- **事業の内容** セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- **事業所**

本 社	〒 590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町 3 丁 2 番24号	☎ (072) 238-3641
東 京 支 社	〒 112-0012 東京都文京区大塚 5 丁目 7 番12号 (NKビル新大塚)	☎ (03) 5978-3500
セラミックス営業本部	〒 590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町 3 丁 2 番24号	☎ (072) 238-4681
名古屋営業所	〒 465-0092 愛知県名古屋市名東区社台 3-247 (第3名昭ビル)	☎ (052) 777-9091
仙台営業所	〒 981-3135 宮城県仙台市泉区八乙女中央 1-7-5 八乙女オフィスビル	☎ (022) 776-7651
水戸営業所	〒 310-0801 茨城県水戸市桜川 1 丁目 5 番 3 号 (岩上ビル)	☎ (029) 224-7512
九州営業所	〒 810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸 2 丁目 4 番21号 (ワカバビル)	☎ (092) 736-1285
堺 工 場	〒 590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町 3 丁 2 番24号	☎ (072) 238-3643
東 山 工 場	〒 599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎ (072) 278-0385

役 員 (平成20年 6月 25日現在)

代	表	取	縮	役	西	村	隆	取	縮	役	清	水	奉	明
取	取	取	取	長	向	井	勇	取	縮	役	星	野		尹
取	取	取	取	役	東		秀	常	勤	監	上	野	末	夫
取	取	取	取	役	山	本	幸	※	監	査	小	林	淑	人
取	取	取	取	役	紀	ノ	岡	※	監	査	中	安	克	志

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領 株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告とします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.nikkato.co.jp)
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
同 取 次 所	TEL 0120-255-100 株式会社だいこう証券ビジネス 各支社